

APIX INTL®

INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

HYBRID AROMA HUMIDIFIER

ハイブリッド式アロマ加湿器

品番

AHD-140

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。



リモコン

動作チェックリスト	01
安全上のご注意	02-03
ご使用になる前に	04
各部のなまえ	05-07
使いかた	08-12
お手入れ	13-14
気になるトピック	15-16
故障かな?と思ったら・仕様	17
アフターサービス	18
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書(裏表紙)には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

✓ 動作チェックリスト

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、弊社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症状が起きた時期	症 状	✓	処置・確認	
購入時 (使いはじめ)	電源が入らない		電源プラグが正しく差し込まれていますか？	
			本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていますか？	
			水タンクに水は入っていますか？ 水タンクに水を入れて本体にセットしてから、 <u>本体水槽に水が流れ込み</u> ます。しばらく待ってから運転を開始してください。	
		ミストが出ない		ハイブリッド加湿になっていませんか？ (運転開始から約3分間の予熱後に加湿を開始します。) ※予熱中はウォームランプが点滅し、予熱が完了すると、ウォームランプが点灯します。
		ミストが少ない		本体に水タンクがしっかりとセットされていますか？ 加湿ボタンで噴霧量が変化しますか？
		LEDライトがつかない		ライトボタンをタッチしましたか？
		ミストが途中で止まる		水タンクふたを中性洗剤で洗ってください。 (新品の場合、水タンクふたと抗菌カートリッジの間で水の膜ができ、水タンク内に空気がうまく入らず水槽に水が回らない場合があります。)
		周辺の床や家具に水滴がつく(水浸し)		吹出カバー使用時は机の上など高い位置に設置していますか？ お部屋の温度・湿度に合わせて加湿量を調節していますか？ (特に、就寝時は室温が下がることがあるのでご注意ください。)
	アロマが香らない		柑橘系のオイルは、香りにくい場合があります。	
使用後しばらくしてから	ミストが少ない		本体に水タンクがしっかりとセットされていますか？	
			超音波振動部(中央部分)のお手入れはされていますか？	
			吹出口周辺に水滴が溜まっていませんか？	
	ミストが途中で止まる		本体水槽、抗菌カートリッジにぬめりはありませんか？ (水槽内を付属のお手入れブラシでお手入れしてください。抗菌カートリッジは水ですすいでください。)	
	水が漏れる		水タンクを外した時、本体水槽が水でいっぱいになっていませんか？ (暖房器具の近くなど高温になる場所で使用すると、水タンク内の空気が温められて水を押し出す場合があります。)	
本体水槽を乾燥させた後 前回使用した時から 長期間経過し、再度 使用しはじめた時	電源が入らない		本体水槽に水が入った状態でフロートが底から浮いていますか？ (フロートをお手入れブラシなどを使って底から離し、フロートの下のお手入れをしてください。)	

安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。

▲ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり改造したりしないでください。
- 交流100V以外では使用しないでください。
- 電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 電源プラグにホコリが付着している場合は拭き取ってください。
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
- 使用後は必ず電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 異常時(こげ臭い、発煙など)は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、使用を停止してください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
- 本体の隙間にピンや針金などの金属物等、異物を入れないでください。
- めれた手で、電源コードを抜き差ししないでください。
上記の警告をお守りください。発火・火災、感電・ショート、故障・異常動作でケガの原因となります。
- お手入れには、絶対に塩素系・アルカリ性の洗剤を使用しないでください。
- お手入れをおこなわずに本製品を使用し続けしないでください。
- ミストは故意に吸入しないでください。
上記の警告をお守りください。雑菌やカビなどが増殖したり、有毒ガスが発生する原因になり、健康を害することがあります。
- 子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届く場所で運転しないでください。
また、本体に触らせないでください。
ハイブリッド加湿使用時に転倒すると内部のあたためられた水がこぼれ、ヤケドの原因になります。

▲ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるが物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 壁や家具、カーテン、天井、衣類の近くに置かないでください。壁や窓から必ず1m以上離して使用してください。
シミ・変色・変形の恐れがあります。
- ミストが直接あたる場所に電気製品、時計、パソコン等の精密機械を置かないでください。
湿気によって故障・誤動作の原因になります。
- 水タンクや水槽に水道水以外は入れないでください。
※水道水(飲料用)は、抗菌処理がされているので、カビや雑菌が繁殖しにくいいため。
- 直接日光の当たるところや、暖房器具の近くなど高温になるところには置かないでください。
(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーベットのう上など)
水漏れすることがあります。(これはタンク内の水・空気が暖められて起こる現象です)

安全上のご注意(つづき)

▲ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- カーペットやふとんの上、傾斜があって不安定な場所では使用しないでください。
- アロマオイルを使用する時は、オイル自体の注意書に従い、添加量に注意してください。
アロマオイル(天然抽出成分100%)以外の合成香料を使用したり、多量のオイルを入れたりしないでください。
- 使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを抜くときは必ず先端のプラグを持ち、コードを傷めないように抜いてください。
- 水が入った状態で揺らしたり傾けたりしないでください。
内部に水が入ると故障する恐れがあります。
- アロマオイルを直接水槽や水タンクに入れないでください。
オイルの成分がプラスチックを溶解して割れてしまい、水漏れなど故障の原因になります。
- 超音波振動部のお手入れは必ずおこなってください。(使用後は毎回おこなってください)
堆積物が多量に付着すると故障の原因になります。
- 抗菌カートリッジをはずした状態で使用しないでください。また、交換時期は必ず守ってください。
抗菌カートリッジの効果がなくなると、雑菌が繁殖したり、異臭を放つ可能性があります。交換目安は約6ヶ月です。必ずセットして使用してください。
- 水タンクをはずしたまま使用しないでください。
水が噴き出すことがあります。
- 吹出カバーまたはノズルは必ずどちらかをつけて使用してください
外して使用すると水が噴き出すことがあります。
- テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離してください。
テレビ画面のチラつきや、雑音が入る等の電波障害が起こる場合があります。
- お子様のオモチャ(玩具)として使わせないでください。また遊ばないように監督してください。
- 長時間、加湿しすぎないように注意してください。
もともと湿度の高い部屋(70%以上)では、運転しないでください。
室内が多湿になり、結露やカビ・雑菌の繁殖、故障の原因になります。
- 本体を水に浸したり、丸洗いしないでください。
底部の電気部に水が入ると、ショート・故障の原因になります。
- 排水方向表示以外の方向から水を捨てないでください。
本体内部の基盤等に水が入り、ショート・故障の原因になります。
- ハイブリッド加湿使用中・使用直後のヒーターおよび水槽内の水、吹出口付近には触らないでください。
お手入れは、ヒーターや水槽内のお水が冷めてからおこなってください。
ヤケドをする恐れがあります。
- 商品を乾燥させる場合は、直接日に当てず、陰干しでおこなってください。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。

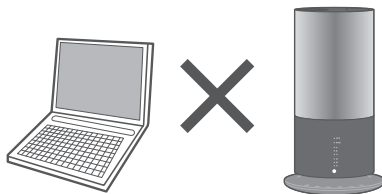
ご使用になる前に

設置場所のご注意

●設置する場所は、ダイニングテーブルなどの高い位置やノズルを高くした状態で使用すると空気中に気化しやすく、より効果的です。

※下記の場所では、使用しないでください。

- ・電気製品、時計、パソコン等の精密機器の近く
- ・家具、壁、カーテン、天井の近く
- ・磁気の多いところ
- ・エアコンの風が当たる場所など
- ・直射日光の当たるところ
- ・暖房器具の近く(1m以内)など高温になるところ
(石油・ガス・電気ストーブの近くや、電気カーペットの上など)



▲ 注意

- 長時間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり材質・塗料によっては変形・変色(シミ等)する場合があります。
- 加湿器の下に布や市販の水漏れ防止シートなど敷いて使用してください。また、低い場所で使用すると床がぬれる場合がありますので、床から50cm以上離れた場所に設置するか、ノズルをご使用ください。

知っておいていただきたいこと

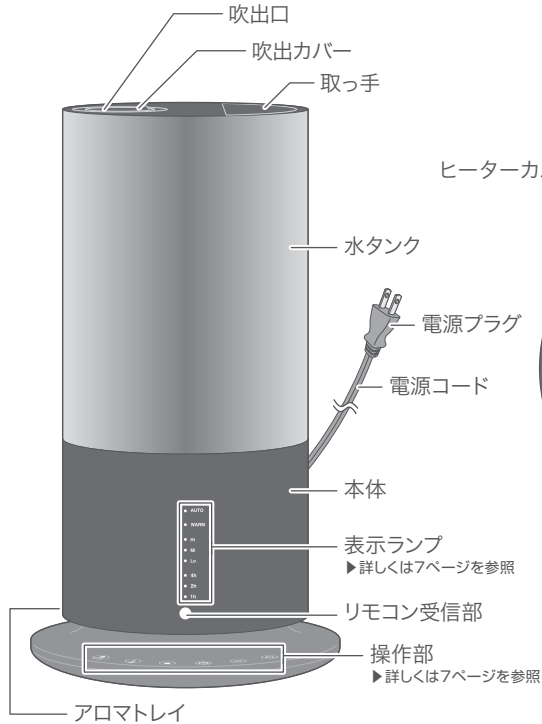
本製品は超音波振動により、水を細かな霧状にして噴霧する加湿器です。

1. 細かな霧状のミストを放出します。
スチーム式とは違い、熱い蒸気が出ないので安心です。
2. 長時間運転すると、過剰加湿により水滴が床につく場合があります。
お部屋の湿度に合わせて運転してください。床面のシミ・変色の原因になります。
3. お手入れを怠ると、水の成分(ミネラル分)が付着し、雑菌が繁殖します。
お部屋が結露して乾燥すると、水中のミネラル成分(白い粉など)が析出しますが、人体に影響はありません。
4. ガスコンロ等の炎の色が赤くなる場合があります。
水道水の蒸気による炎色反応です。有害な物質によるものや、不完全燃焼によって起こる現象ではありません。

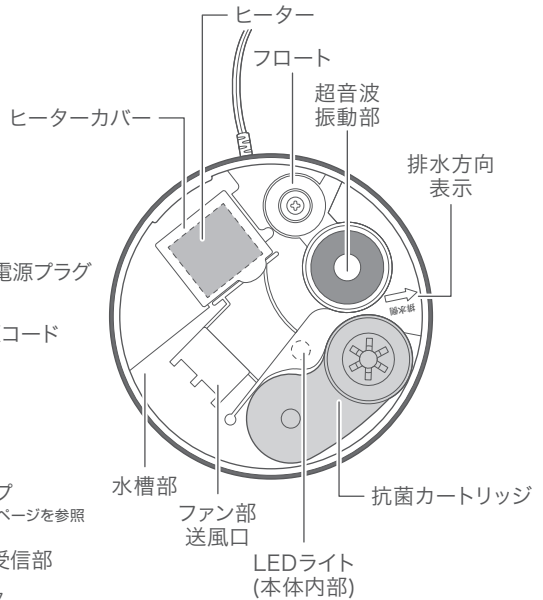
▲ 注意 使用後必ずお手入れをしてください。 ※超音波振動部に付着するミネラル分は専用ブラシで落としてください。

各部のなまえ

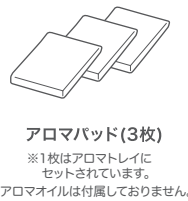
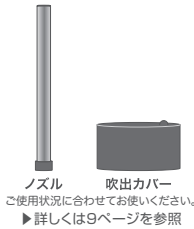
本体



本体内部



付属品

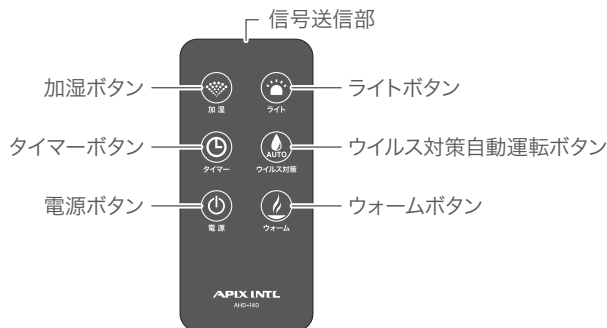


▲ 注意

- 抗菌カートリッジは必ず本体に取り付けてご使用ください。
- 残った水は必ず排水方向表示の指示方向にしたがって捨ててください。
- 超音波振動部は使用後毎回必ずお手入れをおこなってください。

各部のなまえ(つづき)

リモコン

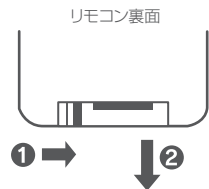


※全ての操作は、リモコンからもおこなうことができます。

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のようにおこなってください。

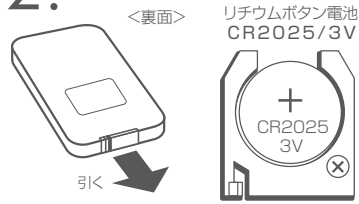
付属のボタン電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

1. ツメを矢印の方向に
押さえながら引く。

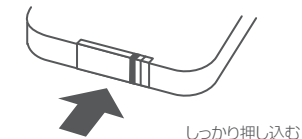


ツメで①をつまみながら②の方向へ引く

2. 電池を正しく入れる。



3. カバーを取りつける。



古い電池は各地域の自治体の指示に従って処理をしてください。

⚠ リモコンに関するご注意

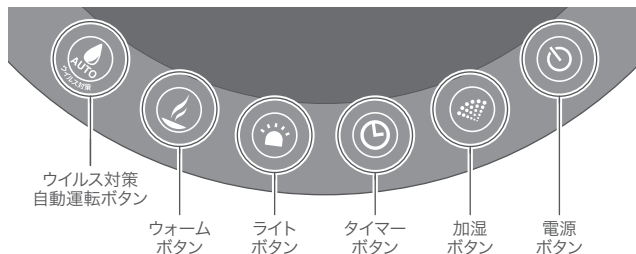
- 本体との距離が3m以内の場所から、本体リモコン受信部に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障・ショートの原因になります。

⚠ 電池に関するご注意

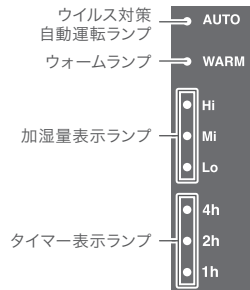
- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- 電池を交換する際は、必ず新しいものを正しい向きで入れてください。
- 電池は、充電、分解、改造、加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

各部のなまえ(つづき)

操作部



表示ランプ



電源ボタン …運転開始・運転停止をします

- ボタンにタッチすると「ピッ」という音とともに、加湿量「Hi」、ハイブリッド加湿「オン」、ライト「オン」で運転します。
※運転開始から約3分間はウォームランプが点滅し、予熱をするため加湿を停止します。
- ※すぐに加湿を行いたい場合はウォームボタンにタッチして、ハイブリッド加湿を停止してください。
- 運転中に電源ボタンをタッチすると「ピッ」という音とともに、全ての運転が停止します。

加湿ボタン …加湿量を変更します(Hi(強)→Mi(中)→Lo(弱)→Hi...)

- ボタンにタッチすると「ピッ」という音とともに、加湿量が変わり、加湿量表示ランプの点灯位置が変わります。

タイマーボタン …オフタイマーを設定します(1h/2h/4h)

- 設定した時間後に電源を切りたい時に使用します。
- ボタンにタッチすると「ピッ」という音とともに、タイマー表示ランプ点灯位置が切り替わります。
- 設定を解除するにはタイマーボタンで解除するか、電源を入れなおしてください。

ライトボタン …ライトをオン・オフします

- ボタンにタッチすると「ピッ」という音とともに、本体のライトが点灯します。

ウォームボタン …ハイブリッド加湿をオン・オフします

- ボタンにタッチすると「ピッ」という音とともにハイブリッド加湿を開始します。
- ハイブリッド加湿は運転開始から約3分間の予熱後に加湿を開始します。※雑菌繁殖対策のためです
- 予熱中はウォームランプが点滅し、予熱が完了すると、ウォームランプが点灯します。
- もう一度ウォームボタンにタッチすると、「ピッ」という音とともにハイブリッド加湿が停止します。

ウイルス対策自動運転ボタン …ウイルス対策自動運転を開始・停止します ▶詳しくは11ページを参照

使いかた

1.水タンクに水道水を入れる

①水タンクを本体からはずす

水タンク上部の取っ手に手をかけゆっくりと上に持ち上げます。

※ご使用後は、タンク上部・下部に水が溜まる場合があります。

※吹出力カバーやノズルのふちを強く持ったり、指をすべらせたりするとクガをする恐れがあります。

②水タンクふたをはずして水道水を入れる

反時計回りにふたを回し、常温の水道水を入れます。

※水道水以外の水は入れないでください。

③水タンクふたをしめる

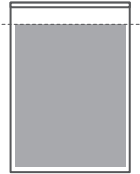
水道水を入れたら水タンクふたを時計回りに回し、しっかり閉めます。

※水タンクふたがしっかり閉まっているか、水が漏れないかを確認してください。

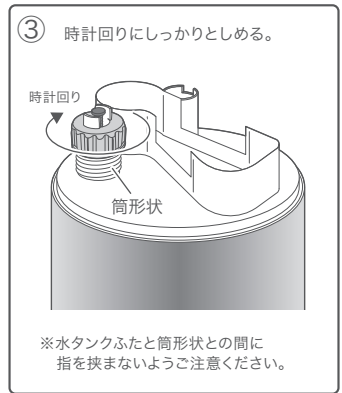
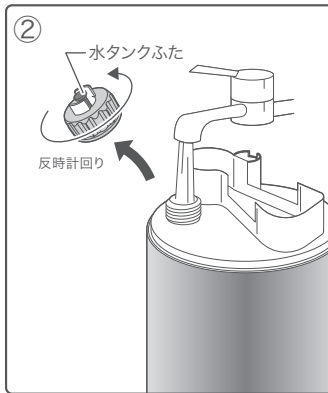
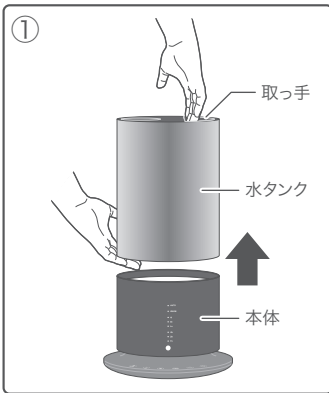
▲ 注意

満水になるまで水道水を入れない
約1cmぐらい残してストップしてください。

STOP!!



設置する際
水道水が溢れる場合が
あります



▲ 注意 下記のことをタンク内に入れしないでください。

・浄水器の水 ・アロマオイル ・アルカリイオン水 ・ミネラルウォーター ・井戸水 ・汚れた水
・お湯(40℃以上の温水) ・抗菌処理していないもの ・化学薬品 ・芳香剤 ・水以外のもの

●移動の際は、水タンクふたを上にして運んでください。水がこぼれる場合があります。

使いかた(つづき)

2.本体にセットする

①抗菌カートリッジを本体にセットする

抗菌カートリッジをセットします。

※抗菌カートリッジは必ずセットした状態でご使用ください。
※出荷時は本体に抗菌カートリッジがセットされています。

②水タンクを本体にセットする

水タンクの取っ手部分が正面から見て
右にくるように、本体へゆっくりセットします。

※セットしたら水が本体側流れ込みます。セットしてからは本体を傾けたりしないでください。

③吹出カバーまたはノズルを水タンクにセットする

吹出カバーまたはノズルのどちらかを選んでセットし
ミストを飛ばしたい方向に吹出口を向けます。

※低い場所に置く場合はノズル、高い場所に置く場合は吹出カバーをご使用ください。
※壁や家具、電子機器の方向に吹出口を向けないでください。
※ふちを強く持ったり、指をすべらせたりするとケガをする恐れがあります。

抗菌カートリッジ初回使用について

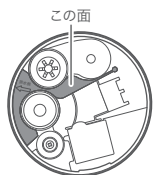
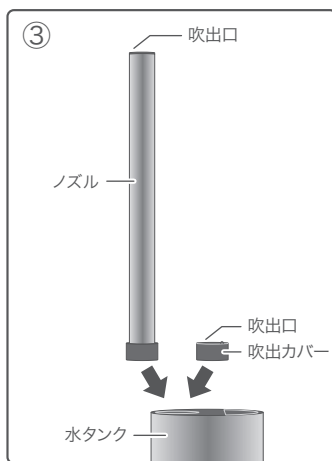
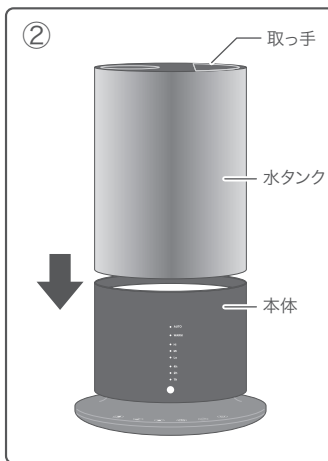
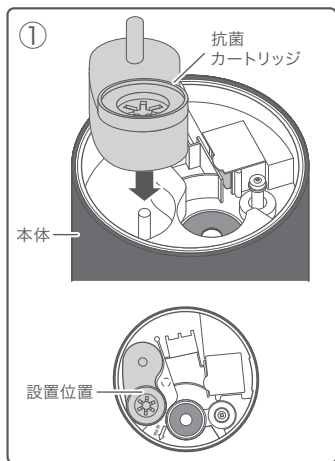
抗菌カートリッジの寿命目安は約6ヶ月です。
交換する時期を忘れないためにも
下記表に使用開始日を必ず記入してください。

品番 ACA-008

抗菌カートリッジ使用期間管理表

使用開始日	年	月	日
使用開始日	年	月	日
使用開始日	年	月	日

※使用開始日から、6ヶ月後を目安に交換してください。



本体側に流れ込む水量の目安

タンクから本体に水が流れ込むとき、左図の面と同じぐらいの高さの水かさが正常です。

※極端に水かさが高い場合は、タンクにヒビ、割れがないか、あるいは水タンクふたがしっかりしまっているか確認してください。

※水槽に水が流れ込むまで、多少時間がかかります。しばらく経ってから運転を開始してください。

使いかた(つづき)

3.電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。
電源プラグを差し込むと「ピー」と音が鳴り、一瞬表示ランプ、LEDライトが点灯します。
※プラグにホコリ等が付着していたら必ず拭き取ってから差し込んでください。



4.アロマを使用する

※お好みのアロマオイルを用意して、付属のアロマパッドに染み込ませます。

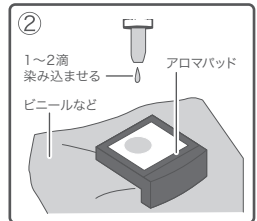
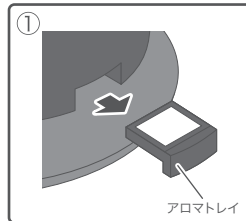
① 本体からアロマトレイを取り出す

水平手前方向にゆっくりと引いてください。

② アロマパッドにアロマオイルを1~2滴染み込ませる

オイルがこぼれないように、ビニールなどをトレイの下に敷いてから滴下してください。

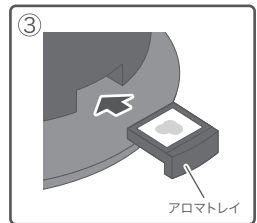
※アロマオイルを染み込ませ過ぎないようにご注意ください。



③ アロマトレイを本体にセットする

アロマオイルが本体に付かないよう気をつけながらゆっくりセットしてください。

※アロマトレイを本体に強く押し付け過ぎないようにご注意ください。



▲ 注意

アロマオイルの注意書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- **水タンクに直接オイルを入れないでください。** 本体が変形・割れにより水漏れする恐れがあります。
- 本体やアロマトレイにアロマオイルが付着した時は、すぐに洗い流すかきれいにふき取ってください。
本体のプラスチック部に付着すると、オイルの成分によっては割れ・変色・変形する恐れがあります。
- アロマトレイを引き出す際、本体の水こぼれに注意してください。
- 本体を移動する際は、アロマトレイを落とさないよう注意してください。
- 天然抽出物(100%)以外の合成香料やアロマウォーターなどは使用しないでください。
- アロマ機能は使用しなくても問題はありませんので、お好みでお使いください。

使いかた(つづき)

5. ウイルス対策自動運転

本体付近の湿度※に合わせて、加湿量の調節を自動的にを行いお部屋を適切な湿度に保ちます。 ※本体内部の湿度センサーで感知します。

- ウイルス対策自動運転ボタンにタッチすると「ピッ」という音とともに、ウイルス対策自動運転ランプが点灯しウイルス対策自動運転を開始します。(下記右側の【ウイルス指数計】を目安に運転しています。)
- ウイルス対策自動運転中は自動運転のため、加湿量調節はできません。

周辺湿度によって自動で加湿量を調整して【加湿量表示ランプ】が点灯・運転します。

絶対湿度 7g/m ³ 未満のとき 加湿量 Hi(強) 運転 LED【赤】で点灯	● AUTO ● WARM ● Hi ● Mi ● Lo ● 4h ● 2h ● 1h	ウイルス指数計 <small>※あくまで弊社での目安になります</small>	危険度		
絶対湿度 7g/m ³ 以上 11g/m ³ 未満のとき 加湿量 Mi(中) 運転 LED【オレンジ】で点灯			絶対湿度	乾燥状態	生活環境
絶対湿度 11g/m ³ 以上のとき 加湿量 Lo(弱) 運転 LED【緑】で点灯			7g/m ³ 未満	乾燥	ウイルスの生存に適した環境
			7g/m ³ 以上 11g/m ³ 未満	やや乾燥	ウイルスが生存可能な環境
			11g/m ³ 以上 17g/m ³ 未満	湿潤	通常の生活環境
			17g/m ³ 以上	非常に湿潤	

※絶対湿度とは空気の体積1m³あたりに含まれる水蒸気の質量を表す指数です。

▲ 注意

- ウイルス対策自動運転は、本体周辺の湿度で加湿量が変わる機能です。ウイルスそのものを防ぐものではありません。
- ウイルス対策自動運転は推奨床面積目安内で使用した場合のみ、お部屋を適切な湿度に保つ機能です。推奨床面積目安以上のお部屋で使用すると、お部屋を適切な湿度に保つことができない場合があります。
- ウイルス指数計【生活環境】の項目は、絶対湿度から推測されたウイルスの生存環境を示したものです。必ずしもウイルスの有無を示しているわけではありません。
- 湿度センサーで感知する湿度は、若干誤差があります。

使いかた(つづき)

6. タンクの水が空になった場合

■自動停止機能

電源を入れたまま加湿器内の水が少なくなると、加湿量表示ランプの【Hi】が3回点滅してから自動で全ての運転が停止します。その後は下記のように対応してください。

※完全に水が無くなるまで、電源の入/切を繰り返すことがあります。

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

水が電源プラグやコンセント差し込み部に付着しないように気をつけてください。

※電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

②水タンクと本体の残った水を捨て、お手入れをおこなう

お手入れ方法はP.13-14をご参照ください。

③続けて使用する場合は、P.8「タンクに水道水を入れる」にしたがい給水する

必ず新しい水に入れ替えてください。そのまま使うと、カビや雑菌が繁殖し、健康を害す恐れがあります。

▲注意

しばらく使用しない場合は本体、水タンクの中をしっかりと乾燥させて保管してください。

※表面や内部が濡れているとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

※本体内部、超音波振動部に鉱物が付着していないか確認してください。溜まっていたらお手入れをおこなってください。

7. 水タンク、本体に残った水を排水する

①電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

水が電源プラグやコンセント差し込み部に付着しないように気をつけてください。

※電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。

②本体に残った水を捨てる

水を捨てる場合は、必ず排水方向表示にしたがい排水してください。

※排水方向表示と違う方向から排水すると、本体の内部に水が侵入し、故障する可能性があります。

本体の水を捨てる場合は、必ず水を残さず捨ててください。

※水を捨て切らないとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

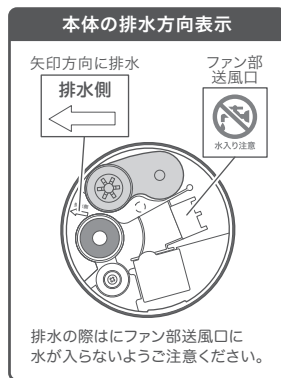
③水タンクに残った水を捨てる

タンクの水を捨てる場合は、必ず水を残さず捨ててください。

※水を捨て切らないとカビや細菌の繁殖、異臭などの原因になります。

▲注意

ハイブリッド加湿器使用直後はヒーターおよび水槽内の水が高温になっています。ヤケドをする恐れがありますので、本体に残った水は冷ましてから排水してください。



お手入れ

重要

使用経過による、性能低下・悪臭・汚れ・細菌繁殖を防止する為に使用後は毎回必ずお手入れをおこなってください。

お手入れに関してのご注意

- 本体の丸洗いはしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機に入れて乾燥させないでください。
- ベンジール・シンナー・アルコール・洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし
化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- お手入れ後は各部品を、必ず元通り正しい位置に取り付けてください。



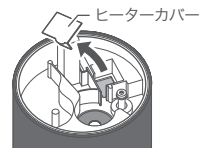
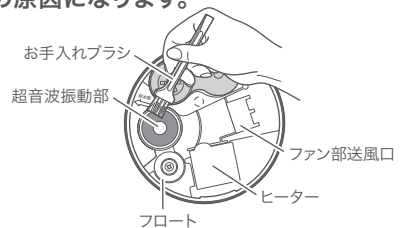
1.お手入れの準備をする

- ① 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
水が電源プラグやコンセント差し込み部に付着しないように気をつけてください。
※電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグをもって抜いてください。
- ② 吹出力カバー又はノズル、水タンク、抗菌カートリッジを本体から外す
外すときは、本体に残った水がこぼれないよう十分注意してください。
- ③ 本体、水タンクに残った水を捨てる
本体の水を捨てる場合は、必ず排水方向表示にしたがい排水してください。

2.本体のお手入れ (フロート、超音波振動部、ヒーター)

フロートや超音波振動部、ヒーターの汚れを放置すると、故障の原因になります。
入念にお手入れしてください。

- フロート、超音波振動部、ヒーターについたカルキなどの白い粉を
水を浸した布などで拭き取るか、付属のお手入れブラシで
軽くこすって落としてください。
※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、汚れ付着の度合いが異なることがあります。
- フロート底面が汚れていると、フロートがくっついて浮かなくなり
ミストが出なくなる場合がありますので、入念にお手入れしてください。
※お手入れの際は、ファン部送風口に水が入らないようご注意ください。内部に水が浸入し、故障の原因になります。
※お手入れブラシのプラスチック部を力強く押し付けたりこすったりしないでください。
超音波振動部の割れ、ゆがみが発生し、本体内部に水が侵入する恐れがあります。



ヒーターをお手入れする際は
ヒーターカバーを外してください。

▲ 注意

ハイブリッド加湿使用直後はヒーターおよび水槽内の水が高温になっています。
ヤケドをする恐れがありますので、ヒーターをよく冷ましてからお手入れしてください。

お手入れ(つづき)

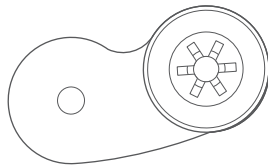
3.各部品のお手入れ

抗菌カートリッジのお手入れ

- 水道水で軽く水洗いしてください。
- カルキなどの取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。
※洗剤・クレンザー・漂白剤・金属たわし・化学ぞうきんなどは使用しないでください。

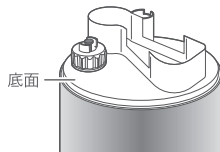
■カートリッジの交換

- 抗菌カートリッジの寿命目安は約6ヶ月です。交換時期が来たら必ず新しいカートリッジに交換してください。
※交換する時期を忘れないためにも、P.9の「抗菌カートリッジ使用期間管理表」に使用開始日を必ず記入してください。



水タンクのお手入れ

- 水タンクに水を入れ、すすぎ洗いをします。
- 底面などについたカルキなどの取れない汚れは、付属のお手入れブラシで軽くこすってください。
※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、汚れ付着の度合が異なります。
※水タンクにヒビや割れがあると水漏れを起こし使用できなくなります。取り扱いには十分にご注意ください。
※表面に残った水滴は悪臭・カビ等の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。



水タンクふた・吹出カバー・ノズルのお手入れ

- 付属のお手入れブラシを使用し、水洗いをしてください。汚れがひどい場合は家庭用中性洗剤で洗い、よくすすいでください。
- 乾いた布で水気をしっかりと拭き取ってください。
※お使いの水道水の鉱物成分やご使用頻度によって、汚れ付着の度合が異なります。
※表面に残った水滴は悪臭・カビ等の原因になりますので、乾いた布で拭き取ってください。
※吹出カバーのふちを強く持ったり、指をすべらせたりするとケガをする恐れがあります。

4.長期間ご使用にならない場合

■本体・部品の乾燥

- お手入れ後は、付着した水を乾いた布で拭き、日陰(屋内)で自然乾燥してください。
- 抗菌カートリッジは本体から取り外して、十分に乾燥させてください。

■保管について

お買い上げ時のポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない湿気の少ない場所に保管してください。

▲ 注意

※よく乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生・悪臭の原因になります。
※旅行などで数日間使用しない場合は、水タンク本体内部・水槽などに残った水をすべて捨てておいてください。

気になるトピックス

■ご使用の際、気になることがある場合は下記のトピックスを参考にしてください。

1.使用時におこる現象 ※これらの現象は故障ではありません

床・壁の濡れについて

- 湿度が70%以上のときはすでにお部屋は十分加湿されており、さらに加湿しようとすると、床や壁、家具などが湿ってることがあります。
湿度計を併用し、お部屋の湿度が高い場合は運転を停止するか、噴出量を弱く設定してください。
- 加湿器周辺の床濡れは、外気温が低くてミストが気化していないことが原因の一つです。
お部屋の中を暖かい状態に保ち、加湿器を少し高い位置に設置するか、ノズルを使用してください。

においについて

- 地域やマンションの水道水の環境により、若干においがする場合があります。
- お手入れを怠ると、雑菌やカビが繁殖して異臭を放つことがあります。
異臭の発生を防ぐよう、使用後は毎回必ずお手入れをおこなってください。

超音波振動部・水槽の汚れについて

- 本製品をお手入れせずに使い続けていると、超音波振動部・水槽に汚れや白い粉が溜まります。
お使いの水道水の中に含まれるミネラル成分、銲物成分が多すぎるために発生しています。加湿性能の低下、故障の原因になりますので、こまめにお手入れをおこなってください。特に超音波振動部、フロート部は入念にお手入れをおこなってください。

白い粉について

- 水道水に含まれるカルキやミネラル分、銲物成分など、結晶として現れるものがミストとともに床面や周囲に付着することがあります。
ミストが直接当たる場所にものを置くのを避けて、付着した場合はこまめに拭き取ってください。

ガスコンロの火の変色について

- 水道水には消毒のためのカルキ・ミネラル分が含まれており、空気中で火と接触すると炎色反応が起こりコンロの火が赤くなることがあります。
有害な物質、不完全燃焼によるものではなく、人体に悪い影響はありません。

気になるトピックス(つづき)

2.効果的にご使用いただくために

効果的な置き場所

- ダイニングテーブルなどの高さで設置すると、ミストが空気中で気化しやすく均等にお部屋を加湿できます。置く場所が低すぎると、気化するまでにミストは落下してしまい、床が湿ってしまう場合があります。床から50cm以上離れた場所に設置するか、ノズルを使用してください。

お部屋の湿度観察

- 快適なお部屋の湿度は40%~60%と言われています。過剰加湿や加湿不足を防ぐため、湿度計の併用やウイルス対策自動運転のご使用をおすすめします。お部屋の湿度が70%を超えると、窓などに結露が起こり、雑菌、カビが繁殖しやすくなります。

3.その他のトピックス

水漏れについて

- 水タンクを床に落としたり、衝撃を与えると、水タンク接合部に小さな亀裂が入り、水漏れが起きます。お取り扱い、お手入れ時には、十分注意してください。
- ご使用条件により、水漏れが起こる場合があります。
例 ・水道水の温度が低いとき(厳冬時に注意) ・暖房器具の近くで使用するとき

抗菌カートリッジについて

- 抗菌カートリッジ内には、抗菌性能のあるセラミックボールが入っています。水槽内の雑菌の繁殖を防ぐ効果があります。抗菌カートリッジは、使用后毎日お手入れをおこなってください。

残留水について

- 超音波振動部・水槽・本体内部に水を残しておくと、変色や悪臭、雑菌の繁殖の原因になります。加湿に使用する水は、使用后毎回新しい「水道水」と交換してください。

白い粉について

- 水道水に含まれるカルキ・ミネラル分、銻物成分など、結晶として現れるものがミストとともに床面や周辺に付着することがあります。ミストが直接当たる場所に物を置くのを避けて、付着した場合はこまめに拭き取ってください。

故障かな?と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、弊社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置 ・ 確 認
電源がつかない ミストが出ない	電源プラグが正しく差し込まれていますか?	電源プラグを正しく差し込んでください。
	本体と水タンク・部品がしっかりとセットされていますか?	しっかりセットされているか確認してください。
	タンクの中に水は入っていますか? 各部品は正しくセットされていますか?	タンクの水がないと運転しません。給水してください。
	ハイブリッド加湿になっていませんか?	運転開始から約3分間の予熱後に加湿を開始します。※予熱中はウォームランプが点滅します
ミストが少ない/出ない	超音波振動部が汚れていませんか?	お手入れをおこなってください。
	フロートが水に沈んでいませんか?	フロート底面が汚れていると、フロートがくっついて浮いてこず、ミストが出なくなります。フロート底面のお手入れをおこなってください。
電源が入らない	タンク内の水がなくなっていますか?	水がなくなると自動停止します。給水し、水タンクをセットして※水が水槽を満たすと運転します。
超音波振動部に異物が溜まる	お使いになっている水道水に含まれるカルキ・塩素などの成分です。	加湿性能に影響しますので、お手入れをおこなってください。

※水槽内の正しい水量は、排水方向指示のある面と同じぐらいの高さまで水が入った状態(詳しくはP.9を参照ください。)上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは弊社アフターサービスまでご連絡ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

製品仕様

本 体 サ イ ズ	吹出カパー	約W200×D200×H354(mm)	連 続 加 湿 時 間	約7.5時間 ※使用状況、環境により異なります
	ノズル	約W200×D200×H754(mm)	水 タ ン ク 容 量	約3.0L
本 体 重 量	約2.1kg		電 源 コ ー ド	約1.7m
定 格 電 圧 / 周 波 数	AC100V 50/60Hz共用		材 質	ABS、PP、AS
消 費 電 力	95W(ハイブリッド)/25W(超音波のみ)		付 属 品	ノズル、吹出カパー、お手入れブラシ、アロマパッド
加 湿 量	ハイブリッド加湿 ノズル:390ml/h	吹出カパー:360ml/h	適 用 床 面 積	(木造)4~6畳、(プレハブ洋室)8~10畳 ※使用状況、環境により異なります
	超音波加湿 ノズル:330ml/h	吹出カパー:300ml/h		

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2.修理の依頼をされる時

*保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理致します。

*保証期間が過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。

*保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買い上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

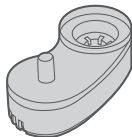
営業時間：月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

※混雑時には繋がりにくい場合があります。繋がらない場合は下記番号におかけください。
通話料がかかりますので、ご了承ください。

午前10:00～11:30 午後 1:00～ 5:00

予備回線：TEL.0587-38-5320

サービスパーツ



抗菌カートリッジ

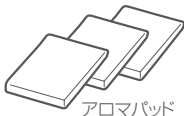
ハイブリッド式アロマ加湿器専用抗菌カートリッジ 品番 ACA-008
メーカー希望小売価格：1,000円(税別)

ハイブリッド式アロマ加湿器専用アロマパッド3枚セット 品番 AAP-016
メーカー希望小売価格：500円(税別)

△ 注意

抗菌カートリッジは必ず6ヶ月に1回交換してください。カビ・細菌繁殖や異臭により、健康を害してしまふ恐れがあります。

※別途送料がかかる場合があります。



アロマパッド

交換のお問い合わせ :  0120-350352

インターネット販売 : Website* <PC> www.apix-direct.jp

※インターネット販売は、PC、スマートフォン、携帯電話からもご利用頂けます。
(右のQRコードを読み取ってアクセスすることも可能です。)

※メーカー希望小売価格は2017年7月のものです。



QRコード